

【三大学病院合同】 総合診療部門 専門修練プログラム

【大分大学の特色】

1. 連携プログラム内での大分大学としての特徴

大分大学では、日本プライマリ・ケア連合学会の家庭医療専門医養成プログラムに則ったプログラムを運営しています。学会認定指導医も5名、また専門領域指導医も血液、呼吸器、消化器などの専門医が、10名を超えて在籍しており、豊富な知識と経験の元指導を行っています。

当大学の特徴として、大学病院と地域中核病院、そしてプログラムに必修の診療所研修を数多く備えていることがあります。詳しくはホームページをみていただくこととして、これら多くの研修先を有していることで、プログラム受講者の家庭事情(結婚、出産、育児)や通勤などの地理的条件を考慮した研修先を、自由に選択することができます。現在男女2名の修練医が、家庭医療専門医、総合内科専門医を目指して研修中ですが、そのうち女性医師は2児の子を持つママさんドクターです。

大分県では専門医を目指す研修医に対して、県から奨学金などの支援が得られる制度があります。このように、本学は知識と経験に富んだ多数の指導医と多くの施設、県からの支援など恵まれた環境にあると思います。家庭医療専門医・総合内科専門医などを目指している研修医とは非、中九州三大学 GP を通じて仕事をしたいと考えています。

2. 実施責任者

大分大学医学部附属病院 総合診療部 藤岡 利生

3. 指導責任者

大分大学医学部附属病院 地域医療学センター 阿部 航

4. 関連施設、学会認定状況

大分大学医学部附属病院 日本国内科学会認定医制度教育病院,
日本プライマリ・ケア連合学会認定プログラム施設

大分医師会立アルメイダ病院 日本国内科学会認定医制度教育関連病院
日本プライマリ・ケア連合学会認定プログラム施設

厚生連鶴見病院総合内科 日本プライマリ・ケア連合学会認定プログラム施設

5. 連絡先 大分大学医学部附属病院 地域医療学センター 阿部 航

TEL:097-586-6306